品番　CF-S8/CF-N8/CF-F8/CF-W8/CF-T8/CF-R8シリーズ
（Windows 7/Windows XP）

OSのインストールについて

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書では、付属のプロダクトリカバリー DVD-ROMおよびOS（Windows）のインストールについて説明します。
本機には、プロダクトリカバリー DVD-ROMが２枚付属しています（Windows 7用とWindows XP用）。これらのプロダクトリカバリー DVD-ROMを使って、Windows 7またはWindows XPをインストールすることができます。
OSのインストールは、Windowsが起動しなくなったり、Windowsの動作が不安定になって修復できなくなったりした場合にも必要です。

重 要

- **OSをインストールし直すと、お買い上げ後にお客さまがインストールされたアプリケーションソフトや各種設定（インターネットの設定など）は削除されます。**
  データ用のパーティションを作成していた場合でも、予期しない誤動作/誤操作によりデータが消去されるおそれがあります。
- **Windows XPでのパーティションの変更について**
  Windows XPでパーティションを２つに分割する場合は、Windows XPをインストールし直す必要があります。
  - OS用として最低限必要なパーティションのサイズは、インストール時に画面上でご確認ください。
  - ３つ以上のパーティションを作成する場合は、Windows XPをインストールした後、Windows XPの「ディスクの管理」を使って２つ目のパーティションを削除してから、空いた領域にパーティションを作成してください。

CD/DVDドライブを搭載していないモデルの場合

- **プロダクトリカバリー DVD-ROMを使ってOSをインストールする場合は、外付けCD/DVDドライブ（別売り）が必要です。**
  動作確認済みのCD/DVD ドライブについては、付属の『取扱説明書 準備と設定ガイド』の「別売り商品」をご覧ください。

もくじ

SS0909-1109
DFQX1A68YA
Printed in Japan

表記について

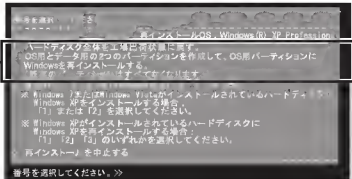
- 本書では「Windows® 7 Professional 32ビット 正規版（日本語版）」を「Windows 7」と表記し、「Microsoft® Windows® XP Professional 正規版 Service Pack 3」を「Windows XP」と表記します。
- ご購入時、Windows 7がインストールされているモデルを「Windows 7モデル」、Windows XPがインストールされているモデルを「Windows XPダウングレード済みモデル」と表記します。

付属品について

本機には次のプロダクトリカバリー DVD-ROMが付属しています。

- プロダクトリカバリー DVD-ROM Windows® 7 Professional ……………………………………… 1枚
  Windows 7の再インストールをハードディスクから実行できない場合およびWindows XPがインストールされているハードディスクにWindows 7をインストールする場合などに使います。
- プロダクトリカバリー DVD-ROM Windows® XP Professional SP 3 …………………………… 1枚
  Windows XPをインストールするときにお使いください。

Windows 7モデルとWindows XPダウングレード済みモデルとの違い

- Windows 7モデルは、お買い上げ時はWindows 7がインストールされています。Windows XPへのダウングレード権が与えられていますので、付属のプロダクトリカバリー DVD-ROM Windows® XP Professional SP 3を使ってWindows XPをインストールすることができます。
- Windows XPダウングレード済みモデルは、Windows 7モデルをご購入されたお客さまの権利であるOSのダウングレード権の行使を、当社がお客さまに代わってWindows XP Professionalをインストールしてご提供するモデルです。

新たにOSを購入することなく、Windows 7またはWindows XPが使用できます（両方のOSを同時に使うことはできません）。ただし、OSの変更にはOSのインストールが必要になります。

OSのインストールに関する制限事項

下記の制限があります。あらかじめご了承ください。

- Windows 7またはWindows XPのインストールのみ可能です。その他のOSはインストールできません。
- OSのインストールを行うと、**お買い上げ後作成したデータや文書、インターネット関連の各種設定や電子メール、ユーザーアカウントなどは削除されます。**他のメディアや外付けのハードディスクなどへ必ずバックアップを取り、OSをインストールした後に必要に応じてデータなどを戻してください。
- Windows XPの壁紙は、Windows XPのデフォルトの壁紙になります。
- Windows 7とWindows XPでは、導入済みアプリケーションソフトやビデオメモリー、サウンド機能が異なります。
  「ソフトウェア一覧」（➡13ページ）および「ビデオメモリー／サウンド機能一覧」（➡裏表紙）をご覧ください。
- Windows 7のデスクトップに（ご愛用者登録）が表示されているモデルをお使いの場合でも、Windows XPをインストールするとご愛用者登録のアイコンは消えてしまいます。
- **Microsoft® Officeインストール済みモデルをお使いの場合は、OSをインストールしてもMicrosoft® Officeのアプリケーションソフトはインストールされません。詳しくは「Microsoft® Officeについて」（➡15ページ）をご覧ください。**
- 弊社では、お買い上げ時にインストールされているOS、本機に付属のプロダクトリカバリー DVD-ROMを使ってインストールしたOS、ハードディスクリカバリー機能を使ってインストールしたOSのみサポートします。
- Windows XPをインストールすると、ハードディスクリカバリー機能を使ってWindows 7およびWindows XPをインストールすることはできません。Windows 7に戻す場合およびWindows XPを再インストールする場合もプロダクトリカバリー DVD-ROMが必要になります。CD/DVDドライブを搭載していないモデルの場合は、外付けのCD/DVDドライブも必要です。

● インストール方法を選ぶ画面では次の制限があります。

	インストール方法に関する制限
Windows 7がインストールされているハードディスク※1にWindows XPをインストールする場合 ※1 Windows 7モデル購入後、一度もWindowsを起動していない場合を含む。	右の画面では、[3. 最初のパーティションにWindows を再インストールする]を選ばないでください。 [1]または[2]を選んでください。 [3]は絶対に選ばないでください。

[3. 最初のパーティションにWindows を再インストールする]を選ぶと、インストールの途中でエラーになることがあります。発生した場合は、再度インストールしてください。

各種サポートページ

● **Windows XPダウングレードに関するサポートページ**

http://askpc.panasonic.co.jp/win7/xpdg/

Windows XP用の『取扱説明書 基本ガイド』(Windows XPでの基本操作を説明)は上記サポートページからダウンロードすることもできます。

● **Windows 7に関するサポートページ**

http://askpc.panasonic.co.jp/win7/pre_in/index.html

Windows 7用の『取扱説明書 基本ガイド』(Windows 7での基本操作を説明)は下記サポートページからダウンロードすることもできます。

http://faq.askpc.panasonic.co.jp/faq/1038/app/servlet/qadoc?001065

(企業/法人向けモデル(品番の末尾がSまたはUのモデル)の場合:

http://askpc.panasonic.co.jp/s/download/manual.html)

操作の流れ

お買い上げ後、データなどを作成していた場合は必要なデータをバックアップに取る

Windows XPまたはWindows 7をインストールする

インストールしたOSをセットアップする

各種アプリケーションソフトをセットアップ(インストール)する

所要時間
- ● Windows XPの場合は約40分
- ● Windows 7の場合
  - • プロダクトリカバリーDVD-ROM使用時:約30分
  - • ハードディスクリカバリー機能※1使用時:約10分

※1 Windows 7がインストールされているハードディスクにWindows 7をインストールする場合のみ使うことができます。

OSをインストールする前に

●インストールの途中で電源を切るなどして、インストールを中止しないでください。
●周辺機器およびメモリーカードはすべて取り外してください。
特に、USBフロッピーディスクドライブ、USB接続のメモリーや外付けのハードディスクを接続したままでは、インストールが正常に行われない場合があります。

CD/DVDドライブを搭載していないモデルの場合

プロダクトリカバリーDVD-ROMを使ってインストールする場合は、外付けのCD/DVDドライブを接続しておいてください。
●作成したデータなどがハードディスクに保存されている場合は、データのバックアップが取れる状態であれば、他のメディアや外付けハードディスクなどにバックアップを取ってください。また、ネットワークの設定やユーザー名、パスワードをメモしておいてください。

CD/DVDドライブ搭載モデルの場合

●CPRM拡張機能(CPRM Pack)プログラムをWinDVDに組み込んでお使いになっていた場合は、CPRM拡張機能(CPRM Pack)をSDメモリーカードなどのメディアに保存してください。
OSをインストールした後は、CPRM拡張機能(CPRM Pack)を再度インストールする必要があります。まだ一度もダウンロードされていない場合やダウンロードが20回に達していない場合は、OSのインストール後にダウンロードすることができますが、あらかじめメディアに保存することをお勧めします。
(➜『操作マニュアル』「(CD/DVDドライブ)」の「DVD-Videoを見る」)。
●OSをインストールし直しても、DVD-Videoのリージョンコードを設定できる回数は、工場出荷時の状態に戻りません。

Windows XPをインストールする方法

Windows 7またはWindows XPがインストールされているハードディスクにWindows XPをインストールする場合の手順です。Windows XPでパーティションを2つに分割する場合も下記の手順を行ってください。

次のものを準備してください。

• 付属のプロダクトリカバリーDVD-ROM Windows® XP Professional SP 3

CD/DVDドライブを搭載していないモデルの場合

• 外付けCD/DVDドライブ(別売り)
動作確認済みのCD/DVDドライブについては、付属の『取扱説明書 準備と設定ガイド』の「別売り商品」をご覧ください。

次の手順を行ってください。

1 ACアダプターを接続します。

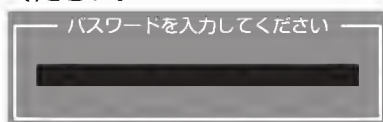
CD/DVDドライブ搭載モデルの場合

① 手順**2**へ進みます。

CD/DVDドライブを搭載していないモデルの場合

① 外付けCD/DVDドライブ(別売り)を本機に接続し、手順**2**へ進みます。
• 接続のしかたは、外付けCD/DVDドライブの説明書をご覧ください。

2 本機の電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に[F2]または[Del]を押し、セットアップユーティリティを起動します。

• パスワードを設定している場合は、次の画面でスーパーバイザーパスワードを入力し、[Enter]を押してください。

• ユーザーパスワードでは、各項目の設定値を工場出荷時の値(パスワード、システム時間、システム日付を除く)に戻す[F9]は使えません。
• お買い上げ時の状態から設定を変更して使っていた場合は、あらかじめ変更した設定をメモしておくことをお勧めします。

3 **F9を押します。**

- 確認の画面で[はい]を選び、Enterを押してください。

CD/DVDドライブ搭載モデルの場合

① ←と→を使って「メイン」メニューに移動し、↑と↓を使って[光学ドライブ電源]を選び、Enterを押します。

② [オン]を選び、Enterを押して手順4へ進みます。

CD/DVDドライブを搭載していないモデルの場合

① 手順4へ進みます。

4 **F10を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enterを押します。**

- セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。

5 **「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2またはDelを押し、セットアップユーティリティを起動します。**

6 Windows XP用プロダクトリカバリーDVD-ROMをCD/DVDドライブにセットします。

CD/DVDドライブ搭載モデルの場合

- ディスクカバーが開かない場合は、次の手順を行ってください。
  1. 「詳細」メニューの[光学ドライブ]を[有効]、「メイン」メニューの[光学ドライブ電源]を[オン]に設定します。
  2. F10を押し、確認のメッセージが表示されたら[はい]を選び、Enterを押します。（パソコンが再起動します。）
  3. 「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2またはDelを押し、セットアップユーティリティを起動して、Windows XP用プロダクトリカバリーDVD-ROMをセットします。

CD/DVDドライブを搭載していないモデルの場合

- ディスクのセット方法は、CD/DVDドライブに付属の説明書をご覧ください。

7 **←と→を使って「終了」メニューに移動します。**

8 **↑と↓を使って[デバイスを指定して起動]の下に表示されているCD/DVDドライブのデバイス名（例：[MATSHITAXXXX]）を選び、Enterを押します。**

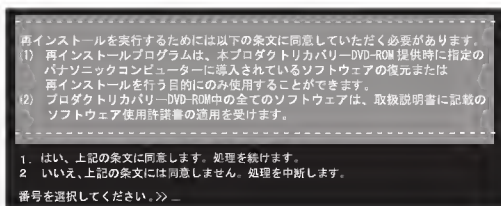
デバイス名がわからない場合は次の手順を行ってください。

1. [起動]メニューに移動する。
2. [起動オプション #1]を選びEnterを押し、[CD/DVDドライブ]（CD/DVDドライブ搭載モデルの場合）または[USB CD/DVDドライブ]（外付けのCD/DVDドライブを使用している場合）を選んでEnterを押す。
3. F10を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選びEnterを押す。

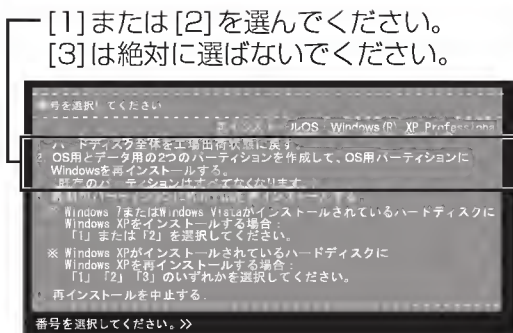
9 **1を押して[1.【リカバリー】]を実行します。**

- インストールを実行するための条件が表示されます。

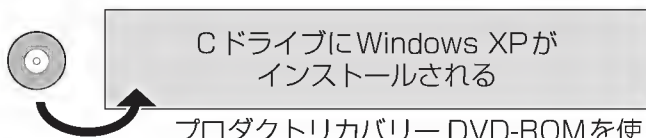
⑩ 同意する場合は[1]を押し、同意しない場合は[2]を押します。

- [1]を押すとメニューが表示されます。
- [2]を押すとインストールを中止します。

⑪ インストールの方法を選ぶ。
Windows 7がインストールされているハードディスク※1にWindows XPをインストールする場合は、[1]または[2]を押してください。

※1 Windows 7モデル購入後、一度もWindowsを起動していない場合を含む。

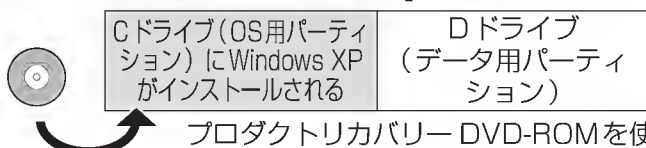
[1]または[2]を選んでください。
[3]は絶対に選ばないでください。

インストールの方法によって、インストール後のハードディスクの構成が異なります。

● [1]を押して [1. ハードディスク全体を工場出荷状態に戻す] を選んだ場合：

Cドライブに Windows XPが インストールされる

プロダクトリカバリー DVD-ROMを使ってインストール

ハードディスクのパーティションは1つになります。複数のパーティションを作成しない場合に選んでください。

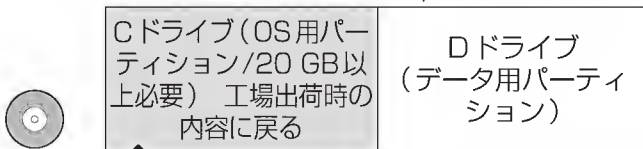
● [2]を押して [2. OS用とデータ用の2つのパーティションを作成して、OS用パーティションに Windowsを再インストールする] を選んだ場合：

Cドライブ(OS用パーティション)にWindows XPがインストールされる	Dドライブ(データ用パーティション)

プロダクトリカバリー DVD-ROMを使ってインストール

ハードディスクを2つのパーティションに分けて、OS用パーティションにWindows XPをインストールする場合に選んでください。ハードディスクの構成が変更されるため、インストール前のデータは消去されます。
この方法でインストールしておくと、再度Windows XPをインストールする場合にOS用パーティションにWindowsをインストールすることができます。OS用パーティションに保存したデータは消去されますが、データ用パーティションに保存していたデータはインストール前のまま残すことができます。

- [2]を押した後、OS(Windows)用パーティションのサイズ(GB単位)を数字で入力し、[Enter]を押してください。
- 利用できる最大のサイズから入力した数字を引いた値がデータ用パーティションのサイズになります。(データ用パーティションは1 GB以上必要)

● 3を押して[3. 最初のパーティションにWindowsを再インストールする]を選んだ場合（ハードディスクにWindows XPがインストールされている場合のみ選択可能）：
この項目は、次の図のようにあらかじめパーティションを分けてお使いの場合に選んでください。
パーティションを2つに分割する場合は、まずこの画面で2を押して「2. OS用とデータ用の2つのパーティションを作成して、OS用パーティションにWindowsを再インストールする」を選び、Windows XPをインストールする必要があります。

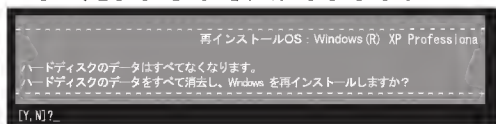
【インストール前】
ハードディスクを複数のパーティションに分けて使用。

プロダクトリカバリーDVD-ROMを使ってインストール

ハードディスクを複数のパーティションに分けて使用しており、パーティションの構成を変更せずにCドライブ以外のパーティションのデータを残したい場合に選んでください。
この方法でインストールすると、CドライブにWindows XPがインストールされます。Cドライブのデータは消去されますが、Dドライブなどデータ用パーティションに保存していたデータはインストール前のまま残すことができます。
予期しない誤動作/誤操作によりデータが消去されるおそれがあります。必ずデータのバックアップを取っておいてください。

重 要

Windows 7がインストールされているハードディスクにWindows XPをインストールする場合：
[1]または[2]を選んでください。
[3. 最初のパーティションにWindowsを再インストールする]は選ばないでください。インストール途中でエラーが発生します。エラーが発生した場合はインストールをやり直してください。

12 確認のメッセージが表示されたら、Yを押します。
- インストールが始まります。
- インストールの途中で電源を切ったり、Ctrl+Alt+Delを押すなどして、インストールを中止しないでください。Windowsが起動しなくなったり、データが消失してインストールを実行できなくなったりするおそれがあります。

再インストールOS：Windows (R) XP Professiona
ハードディスクのデータはすべてなくなります。
ハードディスクのデータをすべて消去し、Windows を再インストールしますか?
[Y,N]?_

13 インストール終了のメッセージが表示されたら、プロダクトリカバリーDVD-ROMを取り出し、何かキーを押します。
- パソコンの電源が切れます。
- 外付けのCD/DVDドライブを接続している場合は取り外してください。

14 Windows XPをセットアップします。
① 電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2またはDelを押し、セットアップユーティリティを起動します。
- パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面でスーパーバイザーパスワードを入力し、Enterを押してください。

② F9を押します。
- 確認の画面で[はい]を選び、Enterを押してください。

③ F10を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enterを押します。
- セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。

④ [次へ]をクリックします。
⑤ 使用許諾契約書をよく読み、[同意します]をクリックして[次へ]をクリックします。
⑥ 正しい地域が選択されていることを確認し、[次へ]をクリックします。
⑦ 名前を入力し、[次へ]をクリックします(組織名は入力しなくてもかまいません)。
⑧「コンピュータ名」と「Administratorのパスワード」をキーボードで入力し、[次へ]をクリックします。
- 「コンピュータ名」は、ネットワークを使用して複数のパソコンと接続する場合に、本機を識別するための名前です。ネットワークに接続しない場合は、変更する必要はありません。
- パスワードは任意の文字列を入力してください。指定の文字列はありません。
パスワードに使える文字は、半角の英数字と記号です。英字の大文字と小文字は区別されます。

メモ

● Caps Lock がロックされていたり、NumLk を押してテンキーモードが有効になっていたりすると、設定したいパスワードと異なるパスワードが入力/設定されてしまうおそれがあります。
● 設定したパスワードは、必ず覚えておいてください。Windowsにログオンできなくなります。

⑨ ▼や▲、▼をクリックして正しい日付と時刻、タイムゾーンを設定し、[次へ]をクリックします。

メモ

● [次へ]をクリックした後、2分～3分程度「日付と時刻の設定」画面が表示されたままになる場合があります。キーボードやホイールパッドなどを操作せずにそのままお待ちください。
画面に「応答なし」と表示されたり、画面の一部が白く表示されたりする場合も、次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。
● 右の画面が表示された場合は、[OK]をクリックし、パソコンが自動的に再起動するまでしばらくお待ちください。
この画面については、マイクロソフト社の下記サポートページもご覧ください。
http://support.microsoft.com/kb/835362/ja

● 各種設定が自動的に行われた後、パソコンが自動的に再起動します。

⑩ パソコンが再起動するまで待ち、手順⑧で設定したパスワードを入力して➡をクリックします。
- 「初期設定を行っています」という画面が表示された場合は、画面が消えるまでキーボードやホイールパッドなどを操作せずにそのままお待ちください。

⑪ [スタート]-[コントロールパネル]をクリックし、[セキュリティセンター]をクリックして[自動更新を有効にする]をクリックする。
⑫ [スタート]-[コントロールパネル]-[ユーザーアカウント]-[新しいアカウントの作成]をクリックしてユーザーアカウントを作成します。
⑬ セットアップユーティリティを起動して、必要に応じて設定を変更します。
- パスワード、日付、時間を除くすべての設定は、工場出荷時の状態に戻っています。

⑭ インターネットに接続できる場合は、[スタート]-[すべてのプログラム]-[Windows Update]をクリックし、Windows Updateを行います。

15 各種アプリケーションソフトをセットアップ(インストール)します。

アプリケーションソフトによっては、Windows 7ではセットアップが不要でも、Windows XPをインストールするとセットアップが必要になる場合があります。「ソフトウェア一覧」(➡13ページ)をご覧になり、必要に応じてセットアップしてください。

Microsoft® Officeインストール済みモデルの場合

Microsoft® Office Personal 2007またはMicrosoft® Office PowerPoint® 2007のパッケージに付属のCDを使ってインストールしてください。(➡15ページ)

CD/DVDドライブ搭載モデルの場合

CPRM拡張機能(CPRM Pack)プログラムをWinDVDに組み込んでお使いになっていた場合は、「OSをインストールする前に」をご覧ください。(➡4ページ)

メモ

● Windows XPをインストールすると、ハードディスクリカバリー機能を使うことができません。
Windows XPの再インストールやデータ消去を行う場合は、プロダクトリカバリー DVD-ROMが必要です。

Windows 7をインストールする方法（ハードディスクにWindows XPがインストールされている場合）

次のものを準備してください。

- 付属のプロダクトリカバリー DVD-ROM Windows® 7 Professional

CD/DVD ドライブを搭載していないモデルの場合

- 外付けCD/DVD ドライブ（別売り）
  動作確認済みのCD/DVD ドライブについては、付属の『取扱説明書 準備と設定ガイド』の「別売り商品」をご覧ください。

次の手順を行ってください。

1. 「Windows XPをインストールする方法」の手順1～5を行います（➡4ページ）。
2. Windows 7用プロダクトリカバリー DVD-ROMをCD/DVD ドライブにセットします。

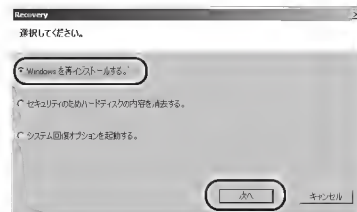
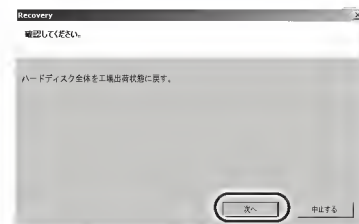
CD/DVD ドライブ搭載モデルの場合

- ディスクカバーが開かない場合は、次の手順を行ってください。
  1. 「詳細」メニューの[光学ドライブ]を[有効]、「メイン」メニューの[光学ドライブ電源]を[オン]に設定します。
  2. [F10]を押し、確認のメッセージが表示されたら[はい]を選び、[Enter]を押します。（パソコンが再起動します。）
  3. 「Panasonic」起動画面が表示されている間に[F2]または[Del]を押し、セットアップユーティリティを起動して、Windows 7用プロダクトリカバリー DVD-ROMをセットします。

CD/DVD ドライブを搭載していないモデルの場合

- ディスクのセット方法は、CD/DVD ドライブに付属の説明書をご覧ください。

3. [←]と[→]を使って「終了」メニューに移動する。
4. [↑]と[↓]を使って[デバイスを指定して起動]の下に表示されているCD/DVD ドライブのデバイス名（例：[MATSHITAXXXX]）を選び、[Enter]を押します。
   デバイス名がわからない場合は次の手順を行ってください。
   1. [起動]メニューに移動する。
   2. [起動オプション #1]を選び[Enter]を押し、[CD/DVD ドライブ]（CD/DVD ドライブ搭載モデルの場合）または[USB CD/DVD ドライブ]（外付けのCD/DVD ドライブを使用している場合）を選んで[Enter]を押す。
   3. [F10]を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び[Enter]を押す。
5. [Windowsを再インストールする]をクリックして選び、[次へ]をクリックします。
   - [キャンセル]をクリックすると、操作を中止できます。
   - インストールを実行するための条件が表示されます。

6. [はい、上記の条文に同意します。処理を続けます]をクリックして選び、[次へ]をクリックします。
   - [いいえ、上記の条文には同意しません。処理を中断します]を選ぶと、インストールを中止します。

7 [次へ]をクリックします。

8 確認のメッセージが表示されたら、[はい]をクリックします。
- インストールが始まります。
- インストールの途中で電源を切るなどして、インストールを中止しないでください。Windowsが起動しなくなったり、データが消失してインストールを実行できなくなったりするおそれがあります。

9 終了のメッセージが表示されたら、プロダクトリカバリー DVD-ROMを取り出し、[OK]をクリックします。
- パソコンの電源が切れます。
- 外付けのCD/DVDドライブを接続している場合は取り外してください。

10 Windows 7をセットアップします。

① 電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に[F2]または[Del]を押し、セットアップユーティリティを起動します。
- パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面でスーパーバイザーパスワードを入力し、[Enter]を押してください。

② [F9]を押します。
- 確認の画面で[はい]を選び、[Enter]を押してください。

③ [F10]を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、[Enter]を押します。
- セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。

④ 画面に従ってWindowsのセットアップを行います。
- 詳しくは、付属の『取扱説明書 準備と設定ガイド』の「Windowsをセットアップする」をご覧ください。
- ユーザー名は自由に入力してください。ただし、@、CON、PRN、AUX、CLOCK$、NUL、COM1 ～ COM9、LPT1 ～ LPT9は使用できません。

⑤ セットアップユーティリティを起動して、必要に応じて設定を変更します。
- パスワード、日付、時間を除くすべての設定は、工場出荷時の状態に戻っています。

⑥ インターネットに接続できる場合は、(スタート)-[すべてのプログラム]-[Windows Update]をクリックし、Windows Updateを行います。

11 各種アプリケーションソフトをセットアップ(インストール)します。

必要に応じてセットアップしてください。Windows 7の各アプリケーションソフトのセットアップ方法は、『取扱説明書 基本ガイド』などに記載の「仕様」(導入済みソフトウェア)をご覧ください。

Microsoft® Officeインストール済みモデルの場合

Microsoft® Office Personal 2007またはMicrosoft® Office PowerPoint® 2007のパッケージに付属のCDを使ってインストールしてください。(➡15ページ)

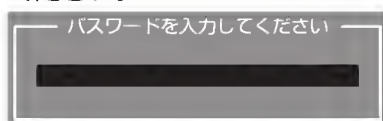
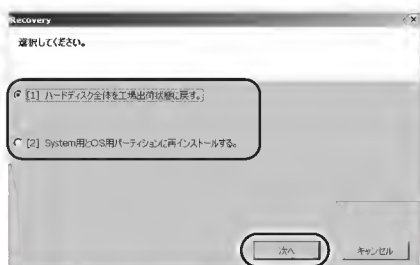
CD/DVDドライブ搭載モデルの場合

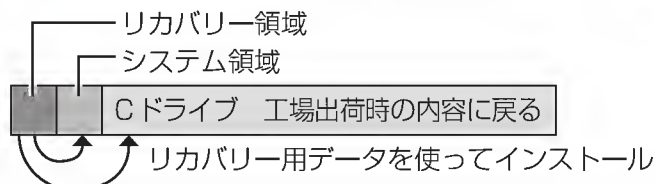
CPRM拡張機能(CPRM Pack)プログラムをWinDVDに組み込んでお使いになっていた場合は、「OSをインストールする前に」をご覧ください。(➡4ページ)

メモ

● 9ページの手順でWindows 7をインストールすると、以降Windows 7の再インストールをハードディスク内のリカバリー領域上から実行することができます。ハードディスクリカバリー機能を使う場合は、次の「Windows 7をインストールする方法(Windows 7がインストールされているハードディスクにWindows 7をインストールする)」をご覧ください(Windows 7モデルをご購入された場合は、付属の『取扱説明書 基本ガイド』の「再インストールする」でも手順を見ることができます)。
その他の場合(Windows XPを再度インストールする場合やWindows XPがインストールされているハードディスクにWindows 7をインストールする場合など)は、ハードディスクリカバリー機能を使ってインストールすることはできません。

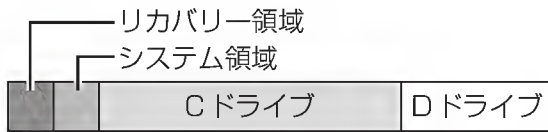
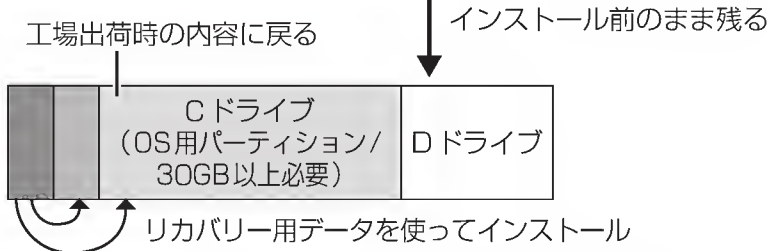
Windows 7をインストールする方法
（ハードディスクにWindows 7がインストールされている場合）

1. ACアダプターを接続します。
2. 本機の電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に[F2]または[Del]を押し、セットアップユーティリティを起動します。
   - パスワードを設定している場合は、次の画面でスーパーバイザーパスワードを入力し、[Enter]を押してください。

   - ユーザーパスワードでは、各項目の設定値を工場出荷時の値（パスワード、システム時間、システム日付を除く）に戻す[F9]は使えません。
   - お買い上げ時の状態から設定を変更して使っていた場合は、あらかじめ変更した設定をメモしておくことをお勧めします。
3. [F9]を押します。
   確認の画面で[はい]を選び、[Enter]を押してください。
4. [F10]を押し、確認のメッセージが表示されたら[はい]を選び、[Enter]を押します。（パソコンが再起動します。）
5. 「Panasonic」起動画面が表示されている間に[F2]または[Del]を押し、セットアップユーティリティを起動します。
6. [←]と[→]を使って「終了」メニューに移動し、[↑]と[↓]を使って[コンピュータの修復]を選び[Enter]を押します。
7. [Windowsを再インストールする]をクリックして選び、[次へ]をクリックします。
   [キャンセル]をクリックすると、操作を中止できます。
8. [はい、上記の条文に同意します。処理を続けます]をクリックして選び、[次へ]をクリックします。
   - [いいえ、上記の条文には同意しません。処理を中断します]を選ぶと、操作を中止します。
9. インストールの方法を選び、[次へ]をクリックする。

インストール方法によって、インストール後のハードディスクの構成が異なります。
（リカバリー領域には、インストールに必要なリカバリー用データが入っています。）

● [[1] ハードディスク全体を工場出荷状態に戻す]を選んだ場合：

工場出荷時の状態に戻したい場合や工場出荷時の状態から新たにパーティションを作成する場合に選んでください。

● [[2] System用とOS用パーティションに再インストールする] を選んだ場合：

この項目は、次の図のようにあらかじめパーティションを分けてお使いの場合に選んでください。パーティションの分割方法については、Windows 7用の『取扱説明書 基本ガイド』の「パーティションを変更する」をご覧ください。

【インストール前】
ハードディスクを複数のパーティションに分けて使用。

ハードディスクを複数のパーティションに分けて使用しており、ハードディスクの構成を変更せずにCドライブ以外のパーティションのデータを残したい場合に選んでください。
予期しない誤動作/誤操作によりデータが消去されるおそれがあります。必ずデータのバックアップを取っておいてください。システム領域とOS用パーティションにWindowsをインストールできない状態の場合は、[[2]System用とOS用パーティションに再インストールする]の項目は表示されません。

10 確認のメッセージが表示されたら、[はい]をクリックする。
- インストールが始まります。
- インストールの途中で電源を切るなどして、インストールを中止しないでください。
  Windowsが起動しなくなったり、データが消失してインストールをできなくなったりするおそれがあります。

11 終了のメッセージが表示されたら、[OK]をクリックする。
パソコンの電源が切れます。

12 電源を入れ、Windows 7のセットアップを行う。
(➡10ページ)

13 セットアップユーティリティを起動して、必要に応じて設定を変更する。
- パスワード、日付、時間を除くすべての設定は、工場出荷時の状態に戻っています。

14 インターネットに接続できる場合は、(スタート)-[すべてのプログラム]-[Windows Update]をクリックし、Windows Updateを行う。

15 各種アプリケーションソフトをセットアップ（インストール）します。
必要に応じてセットアップしてください。Windows 7の各アプリケーションソフトのセットアップ方法は、『取扱説明書 基本ガイド』などに記載の「仕様」(導入済みソフトウェア）をご覧ください。

Microsoft® Officeインストール済みモデルの場合

Microsoft® Office Personal 2007またはMicrosoft® Office PowerPoint® 2007のパッケージに付属のCDを使ってインストールしてください。(➡15ページ)

CD/DVDドライブ搭載モデルの場合

CPRM拡張機能（CPRM Pack）プログラムをWinDVDに組み込んでお使いになっていた場合は、「OSをインストールする前に」をご覧ください。(➡4ページ)

ソフトウェア一覧

○：セットアップ済み/セットアップ不要
■：必要に応じてセットアップが必要（15ページの「セットアップの方法」をご覧ください）
▲：機種によってはセットアップが必要
—：インストールされません（セットアップ用のファイルもインストールされません）

ソフトウェア名	Windows 7の場合		Windows XPの場合	
	CD/DVDドライブ搭載モデル	CD/DVDドライブを搭載していないモデル	CD/DVDドライブ搭載モデル	CD/DVDドライブを搭載していないモデル
Microsoft® Internet Explorer 8.0	○		—	
Microsoft® Internet Explorer 6 Service Pack 3	—		○	
緑のgooスティック	○※1		—	
ネットセレクター2	○		—	
ネットセレクター	—		○	
無線切り替えユーティリティ	○		○	
無線接続無効ユーティリティ	—		■	
セキュリティ設定ユーティリティ	▲※2		■	
マカフィー・PCセキュリティセンター	■※1		■※1	
「i-フィルター 5.0」30日お試し版	■		■	
Infineon TPM Professional Package V3.6（TPM搭載モデルのみ）	■		—	
Infineon TPM Professional Package V3.5 SP1（TPM搭載モデルのみ）	—		■	
Adobe Reader	○		○	
エコノミーモード（ECO）切り替えユーティリティ	—※3（Panasonic電源プラン拡張ユーティリティをお使いください。）		○	
バッテリー残量表示補正ユーティリティ	○		○	
ホイールパッドユーティリティ	○		○	
NumLockお知らせ	▲※2		▲※2	
Hotkey設定	○		○	
Fn Ctrl機能入れ換えユーティリティ	■		■	
Panasonic電源プラン拡張ユーティリティ	○		—	
オプティカルディスクドライブ省電力ユーティリティ	—※3（Panasonic電源プラン拡張ユーティリティをお使いください。）	—	○	—
省電力設定ユーティリティ	—※3（Panasonic電源プラン拡張ユーティリティをお使いください。）		○	
Roxio Creator LJB	○※4	—	○※4	—
MyDVD	○※4	—	○※4	—
Microsoft® Windows® Media Player 12	○		—	
Microsoft® Windows® Media Player 10	—		○	
WinDVD™ 8（OEM版）CPRM対応（➡4ページ）	○	—	○	—

ソフトウェア名	Windows 7の場合		Windows XPの場合	
	CD/DVDドライブ搭載モデル	CD/DVDドライブを搭載していないモデル	CD/DVDドライブ搭載モデル	CD/DVDドライブを搭載していないモデル
Microsoft® Windows® Movie Maker 2.1	—		○	
USB キーボードヘルパー	■		■	
USB マウスヘルパー	■		■	
ディスプレイヘルパー	■		■	
Wireless Manager mobile edition 5.5	■		■	
ズームビューアー	▲※2		■	
フォントサイズ拡大ユーティリティ	—		○	
ぴったりビュー	■		■	
オプティカルディスクドライブ文字変更ユーティリティ	○	—	○	—
ファン制御ユーティリティ	—※3（Panasonic電源プラン拡張ユーティリティをお使いください。）		○	
PC情報ポップアップ	○		○	
PC情報ビューアー	○		○	
Bluetooth Stack for Windows by TOSHIBA（Bluetooth搭載モデルのみ）	○		○	
無線接続無効ユーティリティ	—		■	
Aptioセットアップユーティリティ	○		○	
PC-Diagnosticユーティリティ	○		○	
ハードディスクデータ消去ユーティリティ	○		○	
DirectX 11	○		—	
DirectX 9.0c	—		○	
Microsoft® .NET Framework 3.5.1	○		—	
Microsoft® .NET Framework 3.5	—		○	

※1 企業/法人向けモデル（品番の末尾がSまたはUのモデル）にはインストールされていません。
※2 企業/法人向けモデル（品番の末尾がSまたはUのモデル）の場合はセットアップが必要です。
※3 エコノミーモード（ECO）切り替えユーティリティ、オプティカルディスクドライブ省電力ユーティリティ、省電力設定ユーティリティ、ファン制御ユーティリティの各機能は、Panasonic電源プラン拡張ユーティリティで使うことができます。
※4 スーパーマルチドライブ搭載モデルのみインストールされています。

● セットアップの方法
Windows 7の各アプリケーションソフトのセットアップ方法は、『取扱説明書 基本ガイド』などに記載の「仕様」（導入済みソフトウェア）をご覧ください。
Windows XPの各アプリケーションソフトは、下記フォルダー内のファイル（setup.exe）または下記アイコンをダブルクリックして画面に従ってください。

- セキュリティ設定ユーティリティ：C:¥util¥secutil¥setup.exe
- 「i-フィルター 5.0」30日お試し版：デスクトップの「有害サイトから守るiフィルターのセットアップ」アイコン
- マカフィー・PCセキュリティセンター：デスクトップの「マカフィーでPCのセキュリティ対策をする」アイコン
- Infineon TPM Professional Package：『操作マニュアル』「（セキュリティ）」の「データを暗号化する」をご覧ください。
- NumLockお知らせ：C:¥util¥numlkntf¥setup.exe（モデルによってはセットアップ済みの場合があります）
- Fn Ctrl機能入れ換えユーティリティ：C:¥util¥setfnctrl¥setup.exe
- USBキーボードヘルパー：C:¥util¥ukbhelp¥setup.exe
- USBマウスヘルパー：C:¥util¥umouhelp¥setup.exe
- ディスプレイヘルパー：C:¥util¥disphelp¥setup.exe
- Wireless Manager mobile edition 5.5：デスクトップの「Wireless Manager mobile editionのセットアップ」アイコンまたはC:¥util¥wlprjct¥setup.exe
- 無線接続無効ユーティリティ：C:¥util¥wdisable¥setup.exe
- ズームビューアー：C:¥util¥loupe¥setup.exe
- ぴったりビュー：C:¥util¥optiview¥setup.exe

Microsoft® Officeについて

Microsoft® Officeインストール済みモデルをお使いの場合は、OSをインストールするとMicrosoft® Officeのアプリケーションソフトは削除されます。
Microsoft® Office Personal 2007およびMicrosoft® Office PowerPoint® 2007のパッケージに付属のCDを使ってインストールしてください。**インストール後、ライセンス認証が必要です。**

ソフトウェア名	Microsoft® Officeインストール済みモデルのお買い上げ時の状態	OSをインストールした後の状態
Microsoft® Office Personal 2007 with Microsoft® Office PowerPoint® 2007（Service Pack 2）	インストール済み	インストールされません（インストール用のファイルもインストールされません） Microsoft® Office Personal 2007およびMicrosoft® Office PowerPoint® 2007のパッケージに付属のCDを使ってインストールし、Office のアップデートを行ってください。詳しくは、付属の『Microsoft® Office Personal 2007 with Microsoft® Office PowerPoint® 2007インストール済みモデル』をご覧ください。

● Microsoft® Officeのインストール方法については、下記マイクロソフト社のサポートページをご覧ください。
マイクロソフトサポートオンライン
Office 2007をインストールする方法
http://support.microsoft.com/kb/931687
● Microsoft® Office については、下記マイクロソフト社の製品別サポートページをご覧ください。
http://support.microsoft.com/select/?target=hub

ビデオメモリー /サウンド機能一覧

●ビデオメモリー

	Windows 7の場合			Windows XPの場合
	CF-S8/CF-N8	CF-F8	CF-W8/ CF-T8/CF-R8	
メインメモリーが2GBの場合	最大765 MB	最大789 MB	最大797 MB	最大1024 MB
メインメモリーが4GBの場合	最大1551 MB			

●サウンド機能

	Windows 7の場合	Windows XPの場合
PCM音源	24ビットステレオ	16ビットステレオ